

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月

期末配当金受領
株主確定日 毎年2月末日

中間配当金受領
株主確定日 毎年8月31日（中間配当を行う場合）

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人 株式会社だいこう証券ビジネス

同事務取扱場所 〒541-8583
大阪市中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいこう証券ビジネス
本社証券代行部

（各種お問合せ） 電話番号 0120-255-100
※株式関係のお手続用紙のご請求は次の電話番号
およびインターネットで24時間承っております。
手続用紙請求電話番号 0120-351-465
インターネットホームページ
<http://www.daiko-sb.co.jp>

同 取 次 所 株式会社だいこう証券ビジネス 各支社

公 告 方 法 電子公告（当社ホームページ）
ただし、事故等で電子公告が行えない場合は日本
経済新聞に掲載します。

上 場 取 引 所 市場 大阪証券取引所 市場第二部

環境方針

1. 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
2. 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善と汚染の予防に努めます。
4. この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
5. この方針は、社内外全般に公表します。

ホームページでもご覧いただけます。



<http://ww2.maruyoshi-center.co.jp>

Maruyoshi Super Report

第48期 報告書

平成19年3月1日～平成20年2月29日

より一層お客様のご支持をいただける 商品開発を推進し、 さらなる顧客満足の実現を目指します。

代表取締役会長兼社長

佐々木 文彦



株主の皆様には、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、格別のご支援をたまり、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第48期連結会計年度（平成19年3月1日から平成20年2月29日まで）の事業の概要と決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績が堅調に推移したことから、景気は全般的には穏やかに拡大してまいりました。しかしながら、個人消費については、米国のサブプライムローン問題に端

を発した金融不安の影響や、原油を始めとする原材料の高騰による食品価格の上昇などがあり、また、食品の安全・安心に関わる問題も発生し、不安定な状況で推移いたしました。

小売業におきましては、引き続き業種・業態を超えた競合が常態化しているなか、重油価格の上昇による光熱費の上昇や、競合各社の出店による人件費相場の上昇等も重なり、経営環境はさらに厳しいものとなりました。

このような状況のもと当社グループは、スーパーマーケットの店舗づくりでは引き続きジャスト・イ

ン・タイム方式の店舗の新設と既存店の改装を進めてまいりました。また、単品ごとに美味しい商品を開発し、固定客の増加を目指して、インスタ加工の強化や、製造部門である㈱フレッシュデポとのデイリーや惣菜の共同開発を進めてまいりました。特に、調理麺と低カロリーの米飯類を強化するなど、日々売場の改善に努めました。

一方、環境マネジメントシステムの国際規格であります「ISO14001」の認証取得の取り組みにおいては、当期末時点でスーパーマーケット全店および本部で認証を取得いたしました。

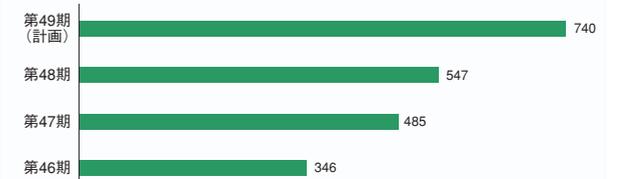
このような取り組みの結果当連結会計年度の経営成績は、営業収益453億46百万円（前期比4.1%増加）、営業利益は5億47百万円（前期比12.8%増加）、経常利益は1億68百万円（前期比19.9%増加）、当期純利益は4千万円（前期比5億62百万円の改善）となりました。

財務ハイライト

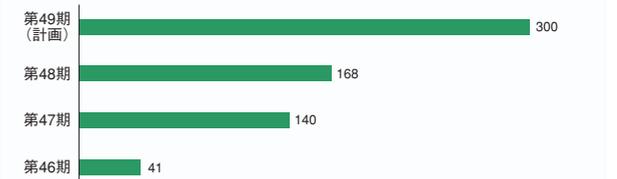
営業収益 (単位：百万円)



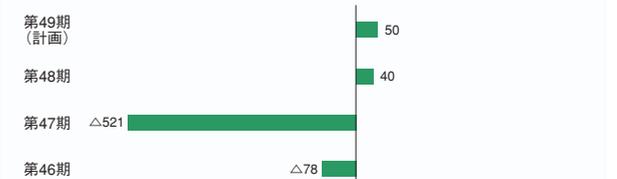
営業利益 (単位：百万円)



経常利益 (単位：百万円)



当期純利益 (単位：百万円)



※第47期は、減損処理を5億99百万円計上いたしております。

鮮度追求型マーケット、続々デビュー。

高松市内東部（高松市木太町）に、ジャスト・イン・タイム方式による新しい店舗「木太店」が誕生しました。ジャスト・イン・タイム方式は、当社が現在進めている競争力のある生鮮売り場を中心とした新店舗運営方式です。美味しさと鮮度、健康にも配慮した商品をタイムリーに、効率的に提供できる新コンセプトの食品スーパーとして、周辺地域のお客様を幅広く獲得しています。



いつもできたて、つくりたての商品を。

「いつもできたて」を提供したい、これがマルヨシセンターの基本的な考え方です。精肉や鮮魚、惣菜など、生鮮3品を店内でインスタ加工できるよう、広いスペースの最新鋭の作業場を確保。作り置きをせず、いつもできたて、つくりたての美味しさを提供します。厳しい温度管理や徹底した鮮度管理に加えて、お魚調理サービスなど、品質面でも競争力のある食品スーパーを実現しています。



「ピカピカの鮮度」をお届けします。

**“鮮度追求型スーパーマーケット”
高松市内東部地区に、
木太店オープン。**

安全・健康でおいしい商品を提供。

食の安全が厳しく求められる時代にあって、本当に健康に良いものを提供していくことに全力を注いでいます。生産者の顔が見える安全で美味しい野菜・果物を全国から仕入れることもその一つ。このほか、揚げ油にもこだわった惣菜づくり、日本初のJAS認定地鶏で知られる脂肪分が少ない阿波尾鶏など、栽培方法や健康面にも配慮した安全・安心な品揃えを進めています。



店長 高橋克郎

人に優しく、地球に優しいお店づくりを目指します。

当店では、ポイントカードなどサービス面での特典のほか、お体のご不自由なお客様のための段差解消や専用駐車スペース、インターホンなどバリアフリー設計を採用。マイバスケット制の導入、お客様相談サービス係の配置など、快適なお買い物環境のための知恵と工夫を随所に取り入れました。お客様の声を生かした愛される店づくりをスタッフ一同目指しています。

**スーパーマーケット全店および本部で
ISO14001認証を取得しました。**

マルヨシセンターは、企業の環境管理の国際規格であるISO14001認証を、スーパーマーケット全店および本部で取得いたしました。環境を考える地域のパートナーとして、これからもさらなる向上を目指します。

“自然豊かな地球” “夢のある社会” 私たちが子どもたちに残せる未来

環境保全への関心が高まるなか、マルヨシセンターでも『資源の有効活用、省資源、省エネルギー、ごみの削減、環境にやさしい商品の提供』など様々な活動に取り組んでいます。

ISO14001とは…

企業の環境管理の規格として、国際標準化機構（ISO）が定めるISO14000シリーズ（環境ISO）。その中核となるISO14001は、環境マネジメントシステムの仕様を定めた国際規格です。

食の安心

健康とおいしさを第一に、
顔の見える食材を提供。

マルヨシセンターでは、お客様の「安全・安心」な食品のご要望にお応えするため、生鮮食品については、「顔の見える食材」をテーマに、品質、衛生管理に優れた全国の信頼できる生産者農家と契約し、たっぷりの愛情と確実な品質管理のもと、生産者情報を開示することで、お客様の確かなご支持をいただいています。



店舗見学
の実施

夏休み親子バックヤード見学会を開催。

夏休みのイベントとしてすっかりおなじみになった「夏休み親子バックヤード見学会」。当期は、土庄、松縄、観音寺、西条の4店舗において、7・8月に、小学生のお子様と保護者を対象に開催しました。今回は、夏休みの自由研究をテーマに、子供向けの企画を実施。各売り場や作業場など、日頃見られないお店の裏側をご見学いただき、設備や仕組み、商品、鮮度、衛生管理、リサイクルなど当社の取り組みをご覧いただき、鮮度のよさや清潔感をアピールしました。

食育への取り組み

食育イベントの実施。

マルヨシセンターのファンづくりを目的に食育活動を行っています。2007年11月13日、16日には国分寺北部幼稚園、国分寺店において、食育イベントを実施しました。ハミューの食育紙芝居やハムリンズ体操をはじめ、ウインナーの飾り切り料理教室など楽しい催しを通じてお母さんや子供たちに、料理や食べることの楽しさを提案。また店頭でも飾り切り実演販売や着ぐるみショーなどを行い、ご好評をいただきました。



電子マネー
決済サービス

共用決済端末を導入。

マルヨシセンターでは、電子決済サービスの「QUICPay (クイックペイ)」と「Edy (エディ)」の導入を全店に拡大いたしました。JCBが推進するポストペイ型非接触型IC決済サービス「QUICPay」とビットワレットが運営するプリペイド型電子マネー「Edy」という、若年層を中心に利用が拡大している二つの決済サービスに対応することで、お客様の決済手段の幅を広げるとともに、利便性の向上を図りました。



連結貸借対照表

（単位：千円未満切捨）

科 目	当期 (平成20年2月29日現在)	前期 (平成19年2月28日現在)	科 目	当期 (平成20年2月29日現在)	前期 (平成19年2月28日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	3,219,951	3,288,264	流動負債	10,804,786	10,326,040
固定資産	18,681,848	18,679,004	固定負債	7,979,984	8,481,075
有形固定資産	15,825,671	15,723,141	負債合計	18,784,770	18,807,116
無形固定資産	465,980	428,908	(純資産の部)		
投資その他の資産	2,390,197	2,526,953	株主資本	3,126,148	3,111,114
			資本金	1,077,998	1,077,998
			資本剰余金	813,528	813,528
			利益剰余金	1,330,933	1,315,899
			自己株式	△ 96,312	△ 96,312
			評価・換算差額等	△ 9,117	49,037
			その他有価証券評価差額金	△ 9,117	49,037
			純資産合計	3,117,030	3,160,152
資産合計	21,901,800	21,967,268	負債及び純資産合計	21,901,800	21,967,268

連結損益計算書

（単位：千円未満切捨）

科 目	当期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)	前期 (平成18年3月1日から 平成19年2月28日まで)
売上高	44,815,673	43,011,937
売上総利益	11,201,347	10,871,973
その他営業収入	531,174	536,126
営業総利益	11,732,521	11,408,099
販売費及び一般管理費	11,184,642	10,922,340
営業利益	547,879	485,759
営業外収益	32,074	29,988
営業外費用	411,175	375,029
経常利益	168,778	140,718
特別利益	14,848	—
特別損失	76,953	667,698
税金等調整前当期純利益又は純損失(△)	106,673	△ 526,980
法人税・住民税及び事業税	81,312	126,209
法人税等調整額	△ 15,200	△ 131,444
当期純利益又は純損失(△)	40,561	△ 521,745

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円未満切捨）

科 目	当期 (平成19年3月1日から 平成20年2月29日まで)	前期 (平成18年3月1日から 平成19年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	720,945	892,142
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 585,982	△ 1,050,217
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 94,749	△ 93,588
現金及び現金同等物の増減額	40,214	△ 251,664
現金及び現金同等物の期首残高	464,230	715,894
現金及び現金同等物の期末残高	504,444	464,230

連結株主資本等変動計算書（平成19年3月1日から平成20年2月29日まで）

（単位：千円未満切捨）

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年2月28日残高	1,077,998	813,528	1,315,899	△ 96,312	3,111,114	49,037	49,037	3,160,152
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△ 25,527		△ 25,527			△ 25,527
当期純利益			40,561		40,561			40,561
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△ 58,155	△ 58,155	△ 58,155
連結会計年度中の変動額合計	—	—	15,033	—	15,033	△ 58,155	△ 58,155	△ 43,121
平成20年2月29日残高	1,077,998	813,528	1,330,933	△ 96,312	3,126,148	△ 9,117	△ 9,117	3,117,030

連結対象会社の概要

1) 連結子会社

株式会社フレッシュデポ	資本金	50,000千円	事業内容：食品加工製造業	議決権比率	100%
株式会社セラ	資本金	10,000千円	事業内容：ファーストフード	議決権比率	100%

2) 持分法適用関連会社

株式会社レックス	資本金	360,000千円	事業内容：物流センター運営業	議決権比率	33.3%
----------	-----	-----------	----------------	-------	-------

株式情報 / 会社概況

(平成20年2月29日現在) (平成20年5月28日現在)

株式の状況

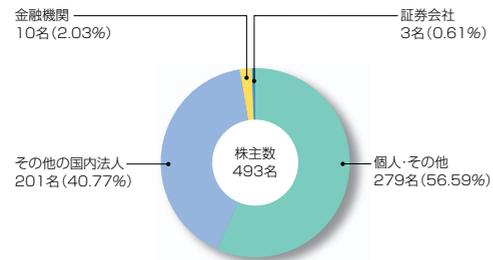
1) 発行可能株式総数	21,750,000株
2) 発行済株式の総数	8,749,990株
3) 株主数	493名

大株主（上位10名）

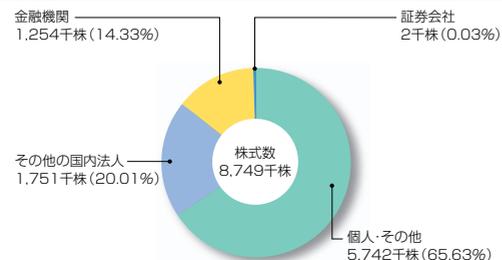
株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
佐竹文彰	1,630,000	19.16
マルヨシセンター取引先持株会	721,000	8.47
マルヨシセンター従業員持株会	588,501	6.92
有限会社佐竹興産	499,330	5.87
株式会社百十四銀行	422,000	4.96
黒田泰弘	416,000	4.89
株式会社阿波銀行	386,000	4.54
矢野憲作	233,000	2.74
桑原洋夫	202,000	2.37
佐竹睦子	198,000	2.33

(注) 当社は自己株式240,860株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



会社概要

社名	株式会社マルヨシセンター
設立	昭和36年3月
本店の所在地	香川県高松市南新町4番地の6
資本金	1,077,998千円
事業内容	スーパーマーケットおよびレストラン
店舗数	スーパーマーケット39店舗 レストラン10店舗
従業員数	599名

役員

代表取締役会長兼社長	さ たけ ふみ あき 佐竹 文 彰
取締役副会長	まつ おか のびる 松岡 伸
取締役副社長	おびか よし お 小比賀 吉 男
取締役副社長	い どう えい じ 伊東 栄 治
取締役副社長	よし だ ひろ ぞう 吉田 博 三
取締役	さ たけ かつ ひこ 佐竹 克 彦
常任監査役	やま わき かず ひろ 山脇 和 廣
監査役	くわ はら ひろ お 桑原 洋 夫
監査役	ひし やま やす まさ 菱山 泰 昌
監査役	おお した ひで き 大下 秀 樹

(注) 菱山泰昌および大下秀樹は、社外監査役であります。

会計監査人

監査法人 トーマツ

ネットワーク

(平成20年5月1日現在)

スーパーマーケット店舗

香川県	徳島県	愛媛県
・土庄店	・三木店	・牟礼店
・善通寺店	・茜町店	・水田店
・内海店	・国分寺店	・香川町店
・滝宮店	・観音寺店	・太田店
・かたもと店	・鶴市店	・今里店
・池園店	・高瀬店	・馬場病院店
・片原町店	・満濃店	・木太店 (平成20年4月開店)
・川東店	・松縄店	

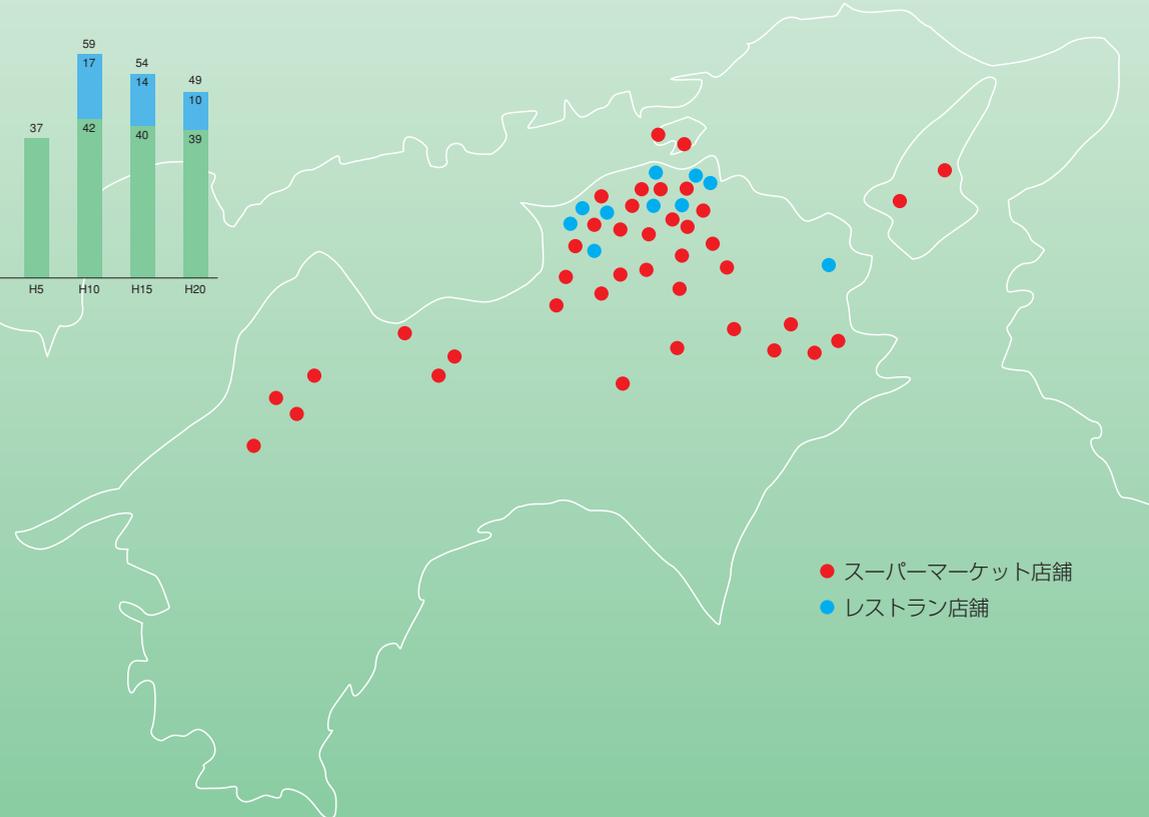
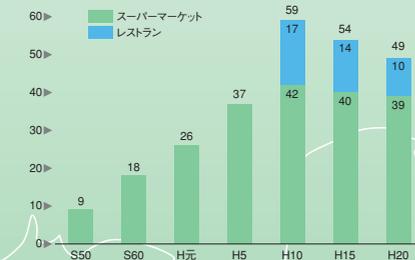
レストラン店舗

香川県	徳島県
[ぐり〜んはうす]	・円居〈国分寺店〉
・東ハゼ店	・カサ・デル・マール
・昭和店	・ミケイラ
・田村店	
・上吉田店	
・茜町店	
[うどんや]	
・南新町店	

兵庫県

- ・西淡店
- ・洲本店

店舗数の推移



- スーパーマーケット店舗
- レストラン店舗